

E-フェンス上方（高さ）



E-フェンス上方は、作業範囲(高さ)を制限する機能です

E-フェンス上方は機械の上にある障害物との接触を防止するのに役立ちます



E-フェンス上方(高さ)の設定方法は2通りから選択できます

1 作業装置を制限域として設定したい高さまで移動する方法



E
F
e
n
c
e

2 数値を入力する方法

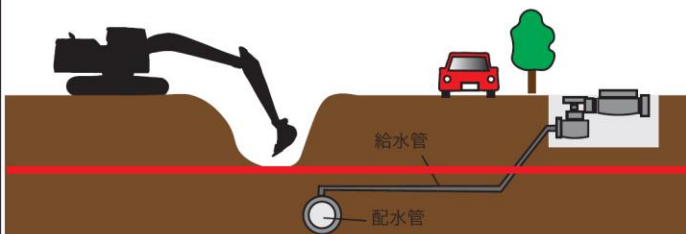


E-フェンス下方（深さ）



E-フェンス下方は、作業範囲(深さ)を制限する機能です
E-フェンス下方は機械の下方にある障害物との接触を防止するのに役立ちます

水道管やガス管等の埋設物など
目視では確認することのできない
障害物への接触を防止



E-フェンス下方(深さ)の設定方法は2通りから選択できます

1 作業装置を制限域として設定したい深さまで移動する方法



E-フェンス

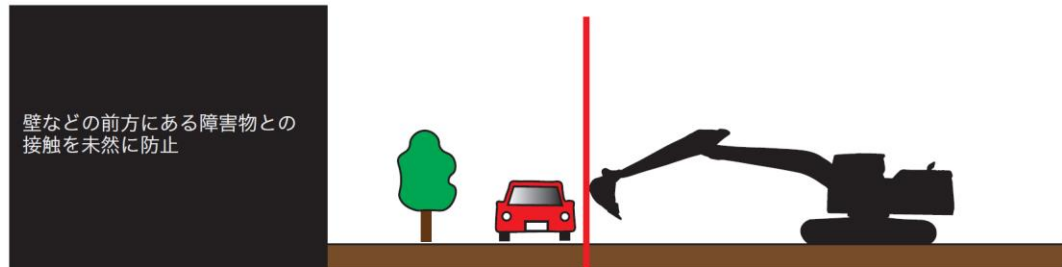
2 数値を入力する方法



E-フェンス前方



E-フェンス前方は、作業範囲(前方)を制限する機能です
E-フェンス前方は機械の前方にある障害物との接触を防止するのに役立ちます



壁などの前方にある障害物との接触を未然に防止

E-フェンス前方の設定方法は2通りから選択できます

1 作業装置を制限域として設定したい位置まで移動する方法

作業装置を制限域として設定したい位置まで移動します

ホーム画面
アプリメニュー
ボタンを押し

「E-フェンス」
を押し

「E-フェンス」
ホーム画面

機能がおんになると
前のバーが緑色に変化

ファンクションリスト
ボタンを押し

「E-フェンス」
を押し

「2De-フェンス
(前方)」を押し

「2De-フェンス
(前方)」を押し

「2De-フェンス
(前方)」をオン

前方が制限され、設定した位置より
前方に侵入できません

※写真の緑色の線はイメージです

E-フェンス

2 数値を入力する方法

ホーム画面
アプリメニューボタン

E-フェンス

E-フェンス

2De-フェンス (前方)

ファンクションリスト
ボタンを押し

「E-フェンス」
ホーム画面

上段: 2Deフェンス(前方)
→オン

下段: 前方の高さ
→制限したい位置まで
の距離を数値入力

「前方の位置」で
数値入力した距離
距離 7.5m

前方が制限され、設定した位置より
前方に侵入できません

※写真の緑色の線はイメージです

機能がおんになると
前のバーが緑色に変化

E-フェンス キャブ干渉防止



E-フェンス キャブ干渉防止は、キャブへの作業装置の干渉を防止する機能です

- ▼オペレータの安全を守ります
- ▼機械の損傷を未然に防止
- ▼損傷による休車時間をなくしコスト低減を実現



E-フェンス キャブ干渉防止 の設定方法

作業装置を制限域として設定したい位置まで移動



夜間作業では、日中の作業時よりも相対的に集中力が低下する傾向にあります

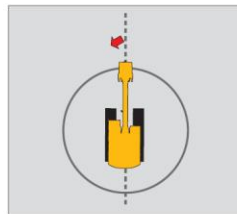
このような過酷な現場でもEフェンスキャブ干渉は常にオペレータの安全を守ります

(左写真)
夜間作業のアーム引きではおいては暗い方から相対的に明るいキャブ側へ現れるため危険

E-フェンス巡回



E-フェンス巡回は、巡回角度を制限する機能です
設定した制限角度で作業装置を自動静止させ、障害物等の接触を防止します



E-フェンス 巡回の設定方法

作業装置を制限域として設定したい位置(角度)まで移動し設定

E-フェンス

作業装置を制限域として設定したい位置(角度)へ動かします

ホーム画面アプリメニューボタンを押し

「E-フェンス」を押し

「E-フェンス」ホーム画面
ファンクションリストボタンを押し

機能がオンになると可動できない巡回角度が緑色に変化

「E-フェンス」を押し

「2D eフェンス」(左巡回)もしくは「2D eフェンス」(右巡回)をオン

(左巡回) 設定角度 (右巡回) 設定角度

旋回可能 (可動域)

旋回不可 (可動制限域)

設定した角度で作業装置が静止し機械を動かすことができません

注意事項 E-フェンス巡回をご使用の際は、作業半径にもご注意ください

作業装置を巻き込んだ状態で巡回角度を設定

作業途中で腕を伸ばした状態に

作業装置を伸ばした状態では巡回角度を制限しても障害物に接触